

西東京市文化財保存活用計画の改定に向けて

(1) 課題について (別紙)

(2) 文化財保存活用計画策定委員会について

【委員構成 (案)】

- 学識経験者 1
- 西東京市文化財保護審議会委員 1
- 下野谷遺跡整備指導委員会委員 1
- 商店会 1
- 自治会 1
- 学校関係者 1
- 市民団体代表 1
- 市民委員 (公募) 2
- 庁内関係課職員
- その他 (検討中) 3

【策定スケジュール (案)】

- 4月1日～5月7日 文化財保存活用計画策定委員会市民委員募集
- ～5月15日 委員選定
- 4月初旬 支援業者プロポーザル実施要項公開
- 5月中旬 プロポーザルの実施
- 5月下旬 支援業者決定
- 5月下旬 第1回策定委員会
 - 委員の委嘱
 - 西東京市の歴史文化の概観
 - 現在の計画の共有
 - 現状と課題 ①
 - 市民意識調査の内容について
- 6月中旬～7月中旬 市民意識調査 (A アンケート①15歳以上②小・中学生
B 市民団体・商店会等ヒアリング)

- 7月下旬 第2回策定委員会
 - 市民意識調査速報
 - ワークショップについて
 - 西東京市歴史文化の特徴
 - 現状と課題②
 - 課題克服に向けた意見
 - 骨子の作成
- 8・9月 文化財を生かしたまちづくりワークショップ
 - ① 文化財を活かしたまちづくりフリーディスカッション&グループ討議
 - ② グループごとの意見をまとめたポスター発表 →HP で公開
- 9月中旬 第3回策定委員会
 - ワークショップ報告
 - 文化財保存・活用の柱
 - 施策の体系と取り組み
- 11月上旬 第4回策定委員会
 - 施策の体系と取り組み
 - 素案に策定に向けた細部の調整
- 12月上旬 第5回策定委員会
 - 計画素案の確認
 - 12月中旬～1月中旬 パブリックコメント
- 2月上旬 第6回策定委員会
 - パブリックコメントを反映した最終案の確認
 - 2月中旬 計画原稿入稿
 - 3月末 刊行

		短期の課題	当面の課題	将来の課題
体制		<ul style="list-style-type: none"> 文化財専門職員の採用と育成 職員体制の充実 (雇用条件の見直しも含む) 	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護体制の充実 (学芸員の複数配置など) 	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護体制の拡充
施設 ・設備		<ul style="list-style-type: none"> ガイダンス施設の設置 下野谷遺跡の管理・活用のための施設が至急、整備地の近隣地に必須 整備地の充実 地域博物館準備室の設置など具体的な推進 	<ul style="list-style-type: none"> 博物館の設置 例：地域博物館・総合歴史博物館 縄文博物館 市民と一体となる博物館 図書館と一体化した施設など 整備地の充実 石神井川の景観整備 	<ul style="list-style-type: none"> 博物館など施設の充実
保護	保存	<ul style="list-style-type: none"> 登録文化財制度の制定と運用 周知されていない遺跡の把握 文化財案内板の設置 例：玉川上水・小金井サクラ 無形文化財の記録保存と後継者育成 新しい文化財の掘り起こし 	<ul style="list-style-type: none"> 下野谷遺跡の保存の充実 無形・有形文化財の継承 アーカイブ(デジタルを含む) 新しい文化財の掘り起こし 	<ul style="list-style-type: none"> 市民協働の文化財保護 文化財ファンを増やすことによる文化財保護 まちづくりの視点を入れた文化財保護の推進 例：田無・保谷の文化が身近に気軽に感じられる空間づくり ・西東京市を「ふるさと」として子どもたちが歴史や文化財に愛着を持ち、住みたい街となること。
	活用	<ul style="list-style-type: none"> 研究と市民への広報を併せた企画 例：環状集落サミット 他の自治体と連携した企画 例：こどもサミットやこども留学 市史編纂準備室の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 市民主体の文化講座の開設 西東京市史の刊行 	